

2018春季生活闘争

J R 連 合 F A X ニ ュ ー ス

No. 57

2018年3月14日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協大手組合が回答！

2018春闘の第1次のヤマ場を迎えた14日、春闘の相場形成に影響を持つ電機

・自動車・JAM・基幹労連などの主要企業が回答を行った。回答内容は以下の通り。

(14日13時00分現在)

会社名	2018春闘回答	
	賃金引き上げ	一時金
【電機連合】		
パナソニック	1,500円(水準改善額)	業績連動
日立	1,500円(水準改善額)	年間6ヵ月
東芝	1,500円(水準改善額)	業績連動
シャープ	1,500円(水準改善額)	4.3ヵ月
富士電機	1,500円(水準改善額)	5.55ヵ月
村田製作所	1,500円(水準改善額)	業績連動
OKI	1,500円(水準改善額)	4.3ヵ月
安川	1,500円(水準改善額)	業績連動
【自動車総連】		
トヨタ	1,300円超(具体額非公開)	年間6.6ヵ月(満額回答)
日産	3,000円(満額回答)	年間5.8ヵ月(満額回答)
本田技研	1,700円	年間6.2ヵ月
三菱自工	1,500円(賃金改善)	年間5.5ヵ月

SUBARU	1,300円 (賃金改善)	年間6.0ヵ月	
【JAM】			
オークマ	1,508円 (賃金改善)	年間5.8ヵ月	
【基幹労連】			
新日鐵住金	2018年 1,500円 2019年 1,500円	業績連動	
JFEスチール			
神戸製鋼			
日新製鋼			
三菱重工	1,500円	年間5.7ヵ月+	
川崎重工		業績連動	
IHI		年間5.0ヵ月+	
住友重機械		年間5.68ヵ月	
三井造船			
キャタピラージャパン		季節手当に折込済	
日立造船		16万円+4ヵ月	
住友金属鉱山		3,500円	
【全電線】			
住友電工		1,500円	5.0ヵ月